



たきぐち学^{がく}

新年度予算 成立！

～都民ファーストの会、公明党、民進党・立憲民主党などが賛成～

第一回定例会が3月29日に閉会しました。小池百合子都知事にとって2回目の予算編成となった平成30(2018)年度予算(一般会計7兆460億円)が審議され、都民ファーストの会東京都議団、都議会公明党、都議会民進党・立憲民主党などの賛成多数により、可決、成立しました。

たきぐち学都議は、予算特別委員会の最終日に討論に立ち、

・「セーフシティ」「ダイバーシティ」「スマートシティ」の3つのシティに向けた各分野の施策に思い切った予算措置を行っていること、

・社会保障関係経費、老朽化が進む社会資本ストックの維持・更新経費、集中的・重点的に推進する防災対策経費など、将来の東京が抱える主な財政需要を考慮していること、

・都民や職員のアイデアを募集するなど、予算編成過程が都民に開かれたこと、などから、予算に賛成の立場で、各分野についての評価と要望を述べました。



予算特別委員会 最終日、討論を行う

東京都 平成30年度予算 [検索](#)

討論・要旨

■**たばこ対策**…子どもを受動喫煙から守る条例の施行を含め、「スモークフリー」社会に向けた対策を評価。国際的スタンダードを満たす「スモークフリー」都市づくりに向けて、能動喫煙を含むたばこによる健康被害防止対策の一層の推進を要望。

■**障がい者対策**…雇用の促進、生活支援、サービスを担う人材定着等の対策、医療的ケア児への支援は大きな前進。「障害の社会モデル」を基本に、障がい者・障がい児の「スペシャルニーズ」を的確に把握して対策を講じていくことを求める。

■**高齢者対策**…元気で学び、活躍できるようにすること、フレイルやリハビリ、医療や介護など切れ目のない高齢者対策を評価。居住支援については、バリアフリー化や住み慣れた場所での生活支援強化などを要望。

■**子ども対策**…婚活への後押し、産後ケア支援、産後うつ予防対策、ベビーシッター支援等機児童対策などを評価。プログラミングを含むICT教育において、自らの力で考える能力の習得と多様な個性を育てる教育が進められるよう求める。

■**働き方改革**…ライフ・ワークバランス実現に向けたテレワークの推進などの取組を評価。同一労働・同一賃金の原則徹底や、日本人にとっても魅力あるナイトライフ創出などを要望。

■**環境対策**…燃料自動車やバス、燃料電池船への取組み、福島産のCO₂フリー水素を都庁の燃料電池車に活用するなど、世界に対して一つのモデルを示すことを評価。再生可能エネルギーの需要拡大に向けた知事の強力なリーダーシップを期待。

■**オリンピック・パラリンピック**…大会後の施設の運営、大会後の社会制度や都民の意識変化などのレガシー、特に「パラリンピックで東京がユニバーサルな街になる」ような取組を求める。

委員会報告

昨年の都議会議員選挙から8ヶ月が過ぎました。都民ファーストの会東京都議団の副政務調査会長を拝命するとともに、都市整備委員会の委員長として、首都東京の都市基盤に関わる様々な課題についての議論をまとめる役割を担ってきました。

テレビ東京の情報番組で、都市整備委員会の取り組みを紹介しました。今後の課題として、木造密集地域対策や不燃化特区の推進をはじめとする災害に強いまちづくりのほか、東京2020大会で多くの来訪が予想される外国人や国内旅行者、障がい者が円滑に移動できるための交通需要への対応、レガシーとしてのまちづくり、高齢化が急速

に進む中での住宅政策や空き家問題への対応、などを挙げました。

第一回定例会中の都市整備委員会では、都市整備局に関わる1,340億円の予算のほか、築地再開発や岸記念体育館の移転に関わる案件で、23時過ぎまで議論が行われました。



TOKYO ほっと情報
木密対策等今後の課題を紹介
(平成30年2月12日放送/テレビ東京)

たきぐち学 都政報告会のお知らせ 東京の未来像 ～東京2020大会に向けて～

平成30年5月26日(土)
19時～20時(開場18時30分)

入場
無料

[定員：300名]

会場 / サンパール荒川 小ホール
荒川区荒川1-1-1

東京都知事 **小池百合子** × **たきぐち学** 東京都議会議員



お申し込み FAX : 03-6382-8867
E-Mail : info@t-gaku.com

ご住所	〒	電話 () -
		E-mail
ご参加者	①	②

※会場準備の都合により、FAX または E-mail でお申し込みいただけましたら幸いです。
当日参加も歓迎いたします。お気軽にご参加ください!